

伊豆大島

○火山活動度レベル（平成 16 年 6 月 1 日～30 日）

1（静穏な火山活動）

○概況（平成 16 年 6 月）

火山活動は、落ち着いた状態が続きました。

22 日から 23 日にかけて地震がやや多発しました。地殻変動の観測では、火山活動によると見られる顕著な変化はありませんでした。噴煙は、観測されませんでした。

○地震活動の状況

22 日から 23 日にかけて島内西部を震源とする地震がやや多発しました（後述）。

火山性微動は、観測されませんでした。

表1 火山性地震日別回数表(伊豆大島)

上旬	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	旬計	
	5	14	6	2	1	5	5	2	13	7	60	
中旬	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	旬計	
	3	0	4	2	2	2	6	3	2	0	24	
下旬	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	旬計	月計
	0	21	29	2	5	9	9	6	3	6	90	174

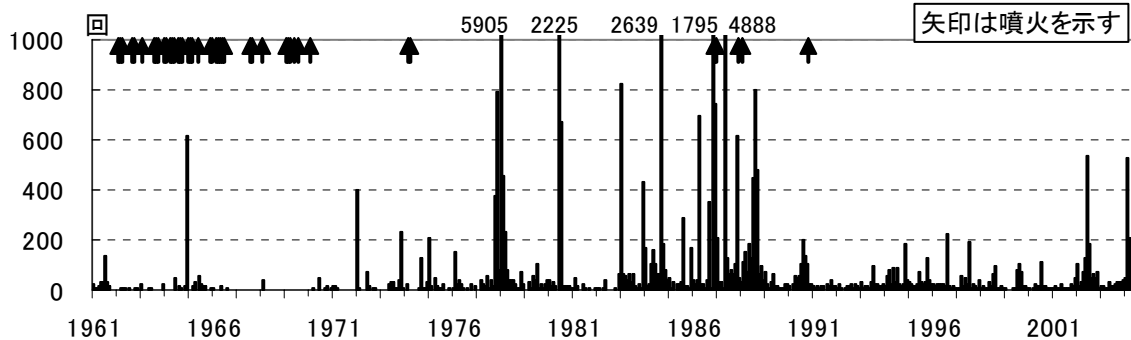
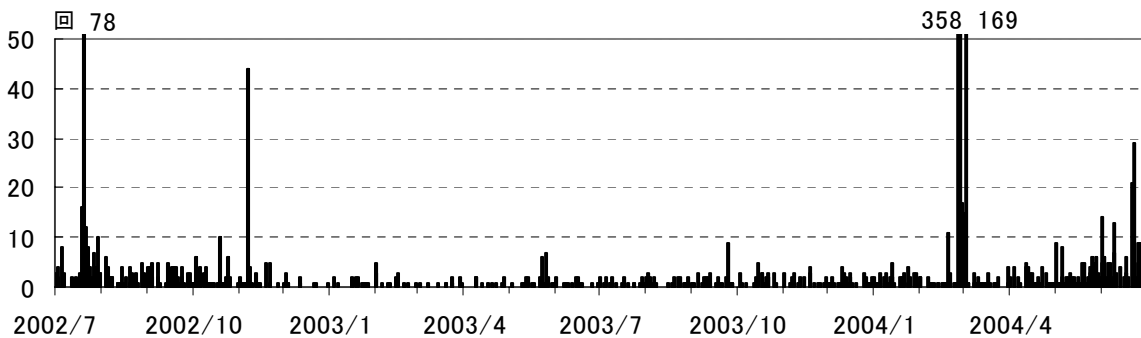


図1 伊豆大島 火山性地震回数（1961 年 1 月～2004 年 6 月）

上：最近2年間の日別地震回数

下：月別地震回数

○噴煙活動の状況

遠望カメラによる観測では、噴煙は観測されませんでした。

○地殻変動の状況

GPS 観測では、山頂を挟む基線で 2001 年から若干の伸びの傾向を示しています（図 2）。
光波距離計（南北方向）の観測では、長期的な伸長傾向は 2000 年以降停滞しています（図 3）。

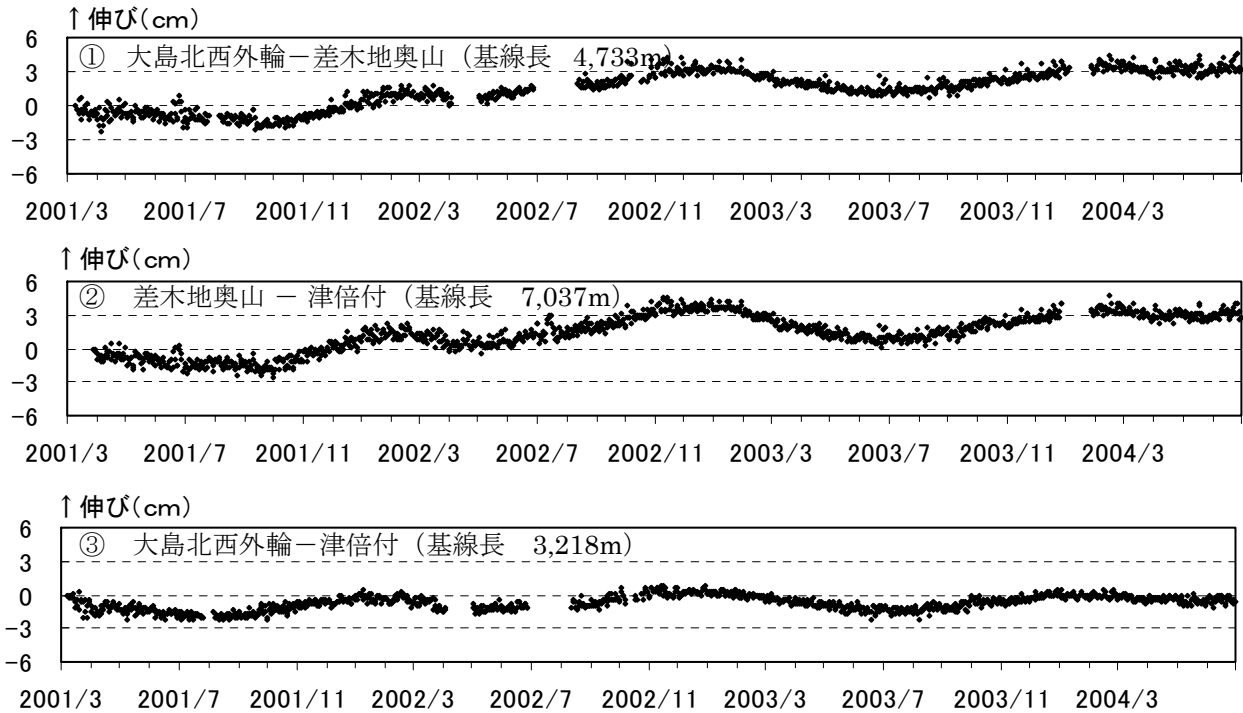


図2 伊豆大島 GPS 観測結果(基線長変化) (2001 年3月7日~2004 年6月 30 日)
火口を挟む①と②の基線では年周変動以外に長期的な伸びの傾向が見られる

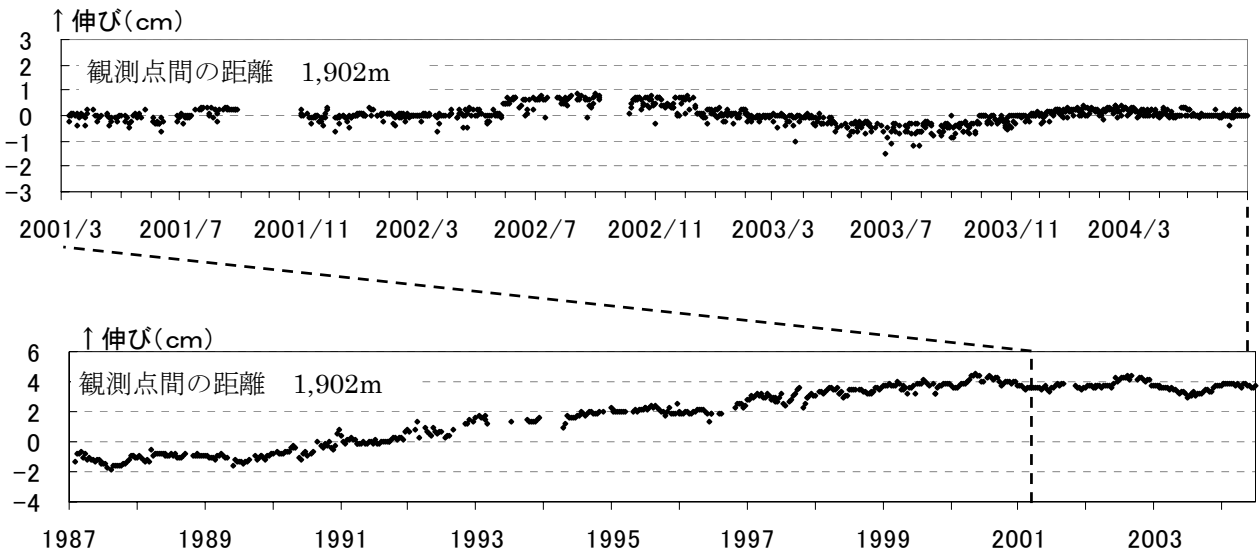


図3 伊豆大島 光波距離計 (津倍付-神達) 斜距離変化日平均値 (1987 年~2004 年)
上:日平均値 (2001 年3月1日~2004 年6月 30 日)
下:旬平均値 (1987 年1月~2004 年6月)

○ 6 月 22 日から 23 日の地震活動について

22 日から 23 日にかけて地震がやや増加しました（表 1、図 1、図 4）。地震の活動域は島内西部で深さは 3～5 km で、全て震度 1 未満でした。本活動域では、最近では 2002 年 6 月から 7 月にも地震活動が一時活発化し、最大で震度 4 の有感地震がありました。

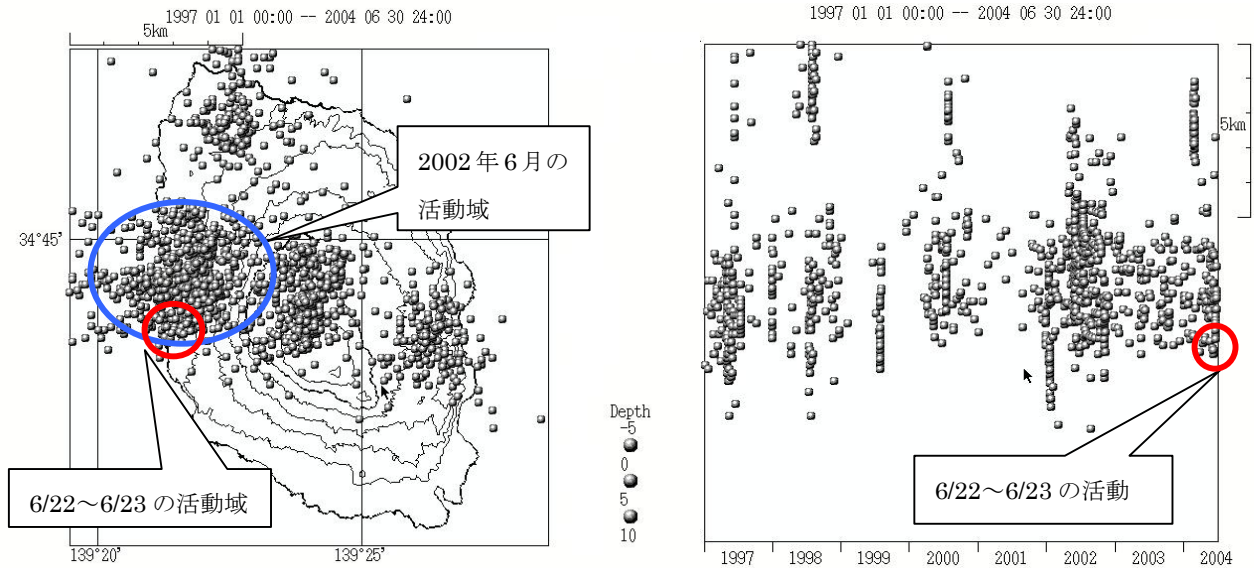


図4 震央分布(左)および時空間分布(右)(1997年1月1日～2004年6月30日)
 (この資料は、東京大学及び気象庁のデータを基に作成しています。)

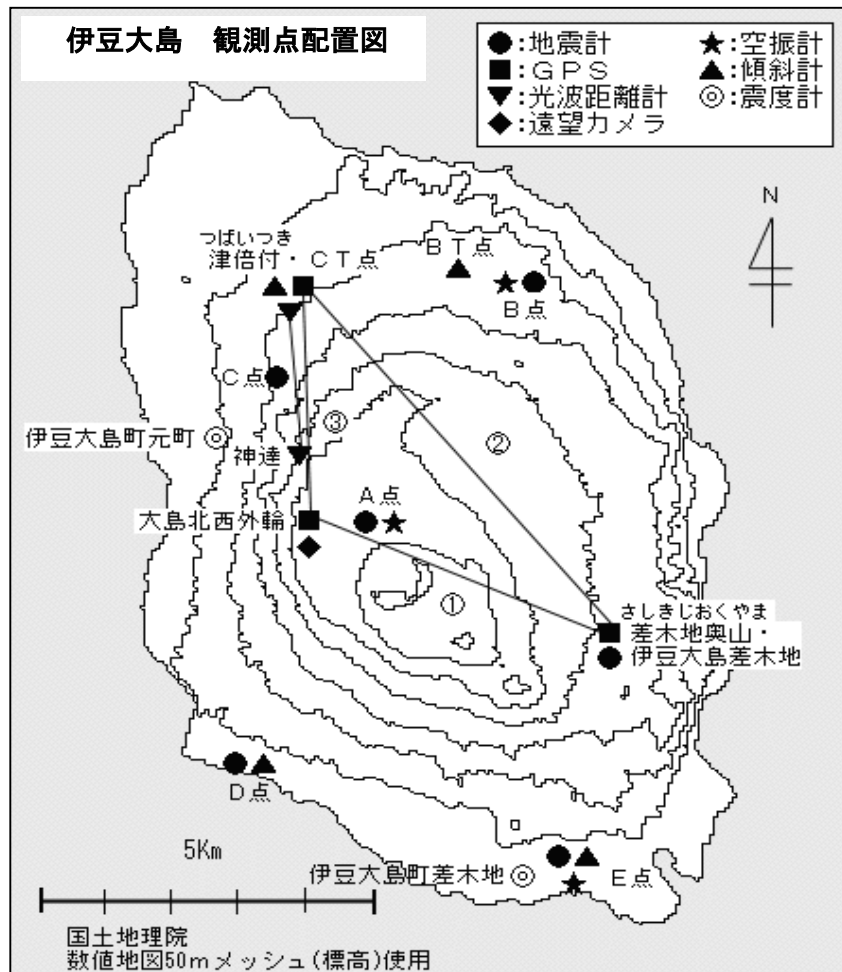


図5 伊豆大島 気象庁の観測点配置